

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Vol.10
April 2016



三郷市『misatostyle』（写真提供：三郷市観光協会）



国際ロータリー第2770地区事務所

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂 1-2-1-116

エイペックスタワー東館1階

TEL：048-827-0022 FAX：048-827-0011

E-mail：ri2770@ri2770.com URL：http://www.ri2770.com/



「母子の健康」月間に 因んで

2015 - 2016 年度
国際ロータリー
第 2770 地区ガバナー
井原 實 (さいたま新都心 RC)



3月には各グループのIMに参加する機会が多かったのですが、米山記念奨学生の修了式など、3月ならではのイベントもありました。また、少し前の話になりますが2月21日から2泊で国際奉仕部門の検証ツアーに参加しました。D.3800（メトロマニラ地区）との交流会や、フィリピンのRCが当地区以外のクラブと実施している奉仕活動の現場を視察させていただくことが出来て大変有意義でした。国際奉仕部門からの報告は来月になりますが、機会があれば感想など詳細を報告したいと思っています。

ご存知のように国際ロータリーは、4月をロータリー財団の重点分野である「母子の健康」の月間に定めました。ロータリーは、母子の健康を改善し、5歳未満の幼児の死亡率を減らすための活動と研修を支援しています。ロータリー財団は、ロータリアンが以下の形で、母子の健康を改善するのを支援します。

1. 5歳未満の幼児の死亡率と罹患率の削減。
 2. 妊婦の死亡率と罹患率の削減。
 3. より多くの母子に対する基本的な医療サービスの提供、地域社会の医療／保健関係のリーダーと医療提供者を対象とした母子の健康に関する研修
 4. 母子の健康に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金の支援。
- そして、ロータリー財団は「母子の健康」の範囲内にある活動とみなす20項目を、具体的に列挙しています。6つの重点分野の中で「母子の健康」と「疾病予防と治療」が最も具体的な項目数が多い分野となっています。その中には、
- ・妊婦のケア（健康管理や検診）
 - ・妊婦に対する出産・分娩サービス
 - ・避妊手段に関する教育と利用、家族計画および（または）疾病予防・減少への取り組み（エイズとHPVウィルスを含む）
 - ・母乳の奨励、および栄養失調を予防するための介入
- など、クラブで具体的に取り組めるようなテーマ

が含まれています。

当地区では母子の健康に関して、グローバル補助金を使った事業を実施した経験はありませんが、米国サンディエゴ地区（D.5340）のデルマーRCが、エチオピアの新生児死亡率を低下させる、グローバル補助金を使った大規模なVTT事業（総額20万ドル、当地区は15,000ドル）に国際パートナーとして2015年から参加して、補助金の使い方を学んでいます。

エチオピアの新生児の死亡率が他国に比べて高いのは、新生児蘇生技術と、その後のケアをする技術のある助産師が少ないからです。蘇生技術を持っている助産師が出産に立ち会えるのは、全出産の10%程度です。デルマーRCはエチオピアの大学の医学部にVTTを派遣し、新生児蘇生術を看護師に教える教育コースを開発します。

当該プログラムは大学の教育コースとなるので、エチオピアの大学教員がエチオピアの看護師や学生に教育します。教育コースの開発を完了した後は、教育コースのブラッシュアップと、エチオピアの6つの大学に教育コースを横展開します。VTTはポイント、ポイントで現地を訪問し、教育やトレーニングを実施します。また、本事業ではプログラムに必要な機材の提供もします。こうして、5-10年後にはエチオピア国内に新生児蘇生が出来る看護師が配備され、エチオピアの新生児死亡率を低下させます。

グローバル補助金を使うと、このように1つの国全体に影響を及ぼすような事業も展開出来ます。クラブの英知を集めて、夢のある事業を企画、実施して下さい。

国際ロータリー第 2770 地区 第 1・2 グループ 合同インターシティミーティング

第 1 グループ ガバナー補佐 遠藤 正明
第 2 グループ ガバナー補佐 田中 豊

去る 2 月 12 日（金）、浦和ロイヤルパインズホテルに於いて第 1 グループと第 2 グループ合同の IM が、さいたま市の清水市長や井原貴ガバナー他多数のご来賓にご出席を賜り、盛大に開催されました。今までは土曜日に開催するのが通例でしたが、平日の金曜日の方が参加者数が増えるのではないかとの期待を持って試験的に金曜日開催を実施しました。今回は「街に明かりを ロータリー」という IM のテーマの下、明るく楽しくなる IM を目指し、我々ロータリアンの努力で地元さいたま市の街を明るく照らしてしまおうとの意気込みで IM を計画しました。

開会に先立ち、故濱野英美直前ガバナーに対する黙祷が行われました。

今回の IM の記念事業としては、米山記念奨学金やロータリー財団への寄付の他に、さいたま市の「日本一の桜の回廊づくり」に賛同し寄付を行いました。これはさいたま市に 20km を超える日本一の桜回廊をつくろうというもので、今回の IM のテーマにピッタリの企画だと思います。

第一部 式典では元気で明るい前東北楽天ゴールデンイーグルズ監督のデーブ大久保氏に講演をいただきました。大久保氏の実体験に基づいた説得力のある話は、時には笑いや涙を誘い、時には深い感銘を与える素晴らしいもので、1 時間の講演がとても短く感じられました。

第二部 懇親会ではフットボールエンターテイメント集団「球舞」によるパフォーマンスが披露され、超人的なテクニックに魅了されました。続いてクラブ対抗カラオケバトルが行われ、第 1・第 2 グループの 10 クラブからの代表選手たちが日頃鍛えた喉を競いました。代表選手達は衣装やダンスに加えてかなり凝った演出を用意して、観客を大いに湧かせました。機械による採点だったのですが、信じられないような高得点が続出。第 1・第 2 グループの歌唱力のレベルの高さが証明される結果となりました。尚、デーブ大久保氏も第二部まで残ってくれて、得意の喉を披露してくれました。

出席者全員が楽しいひと時を共に過ごしていただき、思い出に残る有意義な IM になったと思います。ご出席下さいましたご来賓の方々と会員の皆様、そしてこの IM の準備をしてくれた IM 実行委員の皆様に心より感謝申し上げ、IM の報告とさせていただきます。



国際ロータリー第 2770 地区 第 5 グループ インターシティミーティング

第 5 グループガバナー補佐
大國 博（上尾西 R C）

第 5 グループの IM は「明日のプレゼントは？」をメインテーマに上尾北 R C をホストクラブに来賓並びに参加 8 R C メンバーの参加を得て開催された。

第 I 部 式典 点鐘 13:00

IM は都市連合会と訳され、「近隣のクラブが集まって共通のテーマで語り合い、ロータリー情報及び教育の手段として研究・討議する会合」と規定されています。来賓の井原 實ガバナーからいただいた挨拶の一文です。

IM は全員出席という義務があります、理由は地域の仲間が親睦を深め絆を強くする、ロータリーのプログラムを勉強する、地域の為に各クラブがどんな奉仕活動を展開しているのか、問題点を共有し中味のある奉仕活動を行う事。そこで上尾北 R C はこれから展開される奉仕活動をテーマ「明日のプレゼントは？」とし、研究・討議の場を設けました。そして第 5 グループ 9 クラブの発表は、次年度会長エレクトによる明日に向けての奉仕活動を 5 分の持ち時間で発表を行った。

地区研修リーダー大塚信郎パストガバナーから所感と総評をいただき第 I 部の閉幕となった。



第 II 部 記念講演 14:40

記念講演として 東京大学名誉教授 姜 尚中（カン サンジュン）先生をお招きし「地域再生と新世代育成」を題として講演をいただいた。

第 III 部 懇親会 16:20

第 I, II 部の緊張から解放され、永島輝一郎パスト分区代理に挨拶をいただき懇親会が始まった。

ジャズ演奏の楽器の音色とともに非日常的な雰囲気包まれた懇親会場では会話が弾み時間の過ぎるのを忘れさせた。

懇親も深まり、大貫 等次年度ガバナー補佐（上尾西 R C）より次年度会長・幹事の紹介を行った。

締めは大塚信郎パストガバナーの歌声とともに「手に手つないで」が始まり、合唱をしながら和気藹々は無事閉会した。

文庫通信 (342 号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50 周年記念事業の一つとして 1970 年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約 2 万 4 千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページで PDF もご利用いただけます。

「職業奉仕を学ぶ」

◎「会社は誰のものか」 深川純一 2015 16p （職業奉仕を学ぶ）

◎「企業の社会的責任 (CSR) について」 安平和彦 2015 10p （職業奉仕を学ぶ）

◎「職業奉仕月間に思うロータリーのこころ」 中谷研一 2016 3p （D.2550 月信）

◎「職業奉仕月間について思う事」 梅津敏光 2016 1p （D.2800 月信）

◎「職業奉仕活動の実例」 保延輝文 2016 2p （D.2820 月信）

◎「職業奉仕月間に因んで 新入会に向けて」 福田武男 2015 4p （D.2510 月信）

◎「職業奉仕について」 岩田勝美 2016 1p （D.2630 月信）

◎「『四つのテスト』は職業奉仕の哲学」 坂本俊雄 2015 3p （ロータリーへの私の想い）

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫 〒105-0011

東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階

TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前 10 時～午後 5 時 休館＝土・日・祝祭日

国際ロータリー第 2770 地区 第 7 グループ インターシティミーティング

第 7 グループガバナー補佐
近藤 敬男（蓮田 R C）

2月20日（土）第7グループのIMは蓮田市の魚庄別館において、15時30分より第1部、2部、3部構成で開催致しました。

中野蓮田市長、井原ガバナーを始め、同期のガバナー補佐7名にもご出席を賜りました。“未来に向かって進化、そして今を楽しもう”をテーマに第1部は開会セレモニー、来賓挨拶、ご祝辞をいただき、第7グループ5クラブ会長からの事業報告には熱い素晴らしい活動報告が次々とありました。

第2部は基調講演として、地区内県立白岡高校野球部監督の鳥居俊秀先生に「県立の弱小チームが決勝戦進出？ 進化への道のり」として、昨夏の

甲子園にあと一步と迫った、ノーシードからあつと言わせた、あの感動が思い起こされました。

第3部は懇親会です。ボーカル、バイオリン、ピアノの女性トリオ“ペタルス”による音楽の夕べとしてスタートし、高浜パストガバナーの乾杯により和気藹藹とした雰囲気の中でグループ内各クラブの皆様と懇親を深める楽しいひとときを過ごし、“手に手つないで”を全員で大合唱した時には20時となり、IMを終了となりました。

最後に、ご来賓、各クラブの皆様、そして八鍬実行委員長、IM実行委員の皆様及び事務局に心より感謝を申し上げ、報告とさせていただきます。



コーディネーターニュース 2016 年 4 月号

第3ゾーンロータリーコーディネーター補佐 横山 守雄

RI シニアリーダーや各地区のガバナーが毎年度、本年度は「会員純増」目標として、各クラブ1名とか2名、或は3%とか5%といった数値目標を掲げて参りました。しかしながら、達成が簡単と思われるようなこの様な数値目標が、過去10年スパンの日本の会員数動向を見ますと、実際には達成が難しく、長期的にはマイナストレンドが続いています。

ロータリーのトップリーダーとしては、その立場上、会員増強の毎年度の数値目標を掲げないわけにはいかないことは理解できますが、その純増に必要な数名をなぜ達成出来なかったのか、その分析と今後達成可能な方法論を示せなかったことが、結果的に継続的な純減を招いたとも言えます。

会員増強がトップリーダーの掛け声だけで達成できたのは過去の産物かもしれません。日本では少子高齢化社会が早いスピードで進行してゆきます。働き手の65歳以下の職業人は10数年後には3人に1人となります。その様な変化が激しい現代社会では、特に若年層の生活感が多様化しています。ジョン・ジャーム RI 次年度会長は、会員51名以上のクラブにおいては40歳以下の会員を4名以上、50名以下のクラブでは2名以上入会出来るようにしてくださいと提唱されていますが、果たしてクラブ運営

費が高い日本の都市型クラブへ入会可能な若年層の会員候補者が何名あるかです。各クラブの現状では高いハードルと思われます。

会員基盤を強化するには、各クラブが従来のクラブ運営方法やコストなどの基礎的な条件を見直し、若年層の人々が入会出来るように「クラブの体質」そのものを徐々にでも変えて行かなければクラブ会員の高齢化が進む一方で、会員の若返り、世代交代が停滞します。

各クラブの「インフラ整備」なくして会員増強はあり得ない時代になっているのではないのでしょうか。しかしながらロータリークラブの運営管理システムは「単年度制」ですから、クラブの「インフラ整備」には少なくとも3-5年間のスパンで継続的に整備して行かなければ、成果が表れてきません。急がば回れです。

第2660地区においては、この様な考え方をベースに81の各クラブが「クラブ戦略計画委員会」を立ち上げ、各クラブ独自の中長期の戦略計画の立案と推進を図るべく取組んでおります。本年度中に既に78%のクラブが「クラブ戦略計画委員会」立ち上げておりますので、数年以内に全クラブによるBottom-upの力で会員基盤が強化される方向へ進むことを期待しております。

国際ロータリー第 2770 地区 第 11 グループ インターシティミーティング

第 11 グループガバナー補佐
峯 勉 (川口シティ鳩ヶ谷 R C)

第 11 グループの IM は、平成 28 年 2 月 20 日川口駅前市民ホールフレンディアにて行なわれました。12 時受付開始後、埼玉ゆずロータリークラブによる「ポリオ撲滅チャリティ呈茶」により幕が落とされました。和服姿の女性ロータリアンによるお点前は、なかなか盛況で、用意された 50 名分のお茶はあっという間に売り切れてしまいました。

当日のプログラムは、第 1 部 本会議、第 2 部 (株) パン・アキモト代表取締役 秋元義彦氏による IM 講演会、第 3 部 懇親会となっております。

第 1 部、本会議では、点鐘後、国歌斉唱・奉仕の理想と続き、濱野直前ガバナー、川口ロータリーの河合伸子物故会員の黙祷が行われ、改めて健康の大切さを痛感いたしました。その後、奥ノ木川口市長・井原實ガバナー・田村パストガバナーの挨拶と続きましたが、特に田村パストガバナーには「IM の意義について」わかりやすく語っていただきました。

各クラブの奉仕活動の発表は、それぞれ特色ある内容となっており、他クラブでどんな事をやっているのか情報交換になったと思います。当日は第 7 グループの IM と重なっており、ガバナー講評まで間に合うかどうか心配でしたが、スケジュール

ル通り進行し、講評をいただきました。

第 2 部 IM 講演会での秋元氏とは、前年度クラブの親睦旅行の際、那須の本社の見学に行ったとき知り合いました。救缶鳥という、災害備蓄食としてのパンの缶詰が、国内はもとより、海外の災害救援物資や、飢餓対策にも使用されており、いわば、職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕を 1 人でやっている方で、私たちロータリアンの奉仕活動にも大いに参考になると思い、講演を依頼しました。また、備蓄パン缶詰の IM バージョンを作成し 400 セット販売いたしました。

第 3 部 懇親会には秋元社長も出席いただき、また多くのロータリアンも出席くださりまして、大変盛況であったと思います。

今回の IM に際して多くの方々のご協力に感謝いたします。



備蓄パン缶詰



国際ロータリー第 2770 地区 第 12 グループ インターシティミーティング

第 12 グループガバナー補佐
奥墨 敏郎（戸田イブニング R C）

2月13日（土）午後2時、穏やかで暖かさを感じるほどの良い天気恵まれた中、第12グループのIMが点鐘されました。御来賓は、井原ガバナー、神戸戸田市長様、そして田村PDGに第11と第12グループのガバナー補佐経験者の皆様で、17名をお迎えいたしました。井原ガバナーには、この日ロータリーのスケジュールがたくさんある中、無理をして来て戴きまして誠にありがとうございました。今回のIMの会場設営は、全員出席戴いたIM実行委員会の21名の方々と、戸田イブニングのメンバーとで行いましたが、予定していました時間よりそれは早く出来上がりました。皆様のご協力とご活躍に感激し、感謝の気持ちで一杯になっていました。本当にありがとうございました。

IMの構成ですが、前半は基調講演会、後半は懇親会になります。基調講演を戴いた先生は星野文紘氏です。出羽三山神社責任役員理事、出羽三山神社祝部総代、明治大学野生の科学研員などを務められ、羽黒山修行の最高の修行である「冬の峰百日行」の松聖を務めます。淡路島など他県の山でも山伏修行を行い、全国各地で山伏の知恵を活かすべく生き方のトーク活動を「羽黒山の辻

説法」として展開している70歳の強い山伏です。

講演の始まりは、蔵クラブの中村泰司さんの法螺貝を先頭に、戸田イブニングの土屋汎さん、戸田クラブの赤塚光朗さん、戸田西クラブの鈴木茂伸さんの山伏が続きます。しばらく迫力の法螺貝の音他を聞いていました。それが終わると先生のお話を約一時間聞かせてもらいました。今、日常生活の中では、私たちの環境は私たちをととても優しく守ってくれています。そんな中にいます私たちには、いつも全身で山にぶつかり、全身で考えるのではなく全身で感じている先生のお話は、きっと会場の皆様の心に何かが残ったはずですよ。今回は講演は、ロータリアンだけでなく、大勢の一般の方々にも聞いて戴くことができました。これも今回のIMの成果の一つです。懇親会は田村亮夫PDGのご挨拶で始まり、とても賑やかに行われ、面識を広め、より深く親交を交わすことができ、IMの目的もしっかり達成できました。

もう一度このIMにご協力を戴いた全ての皆様に御礼を申し上げ、報告とさせていただきます。ありがとうございました。



広島、京都、奈良旅行に付き添って

3月4日朝6時30分、南浦和駅集合。ほとんどの学生が遅れずに来て、無事出発。

青少年交換委員長
井上 亮（幸手中央RC）

3年前、故武渕委員長の時の旅行では、勝手に途中でトイレに行く学生がいて、危うく飛行機に乗り遅れそうだったのを思い出した。

10時ごろ、飛行機上空から富士山見学。

広島空港で降りた時は大雨だったが、皆さんの日頃の行いが良かったせいか、厳島神社到着時には晴れ。

途中で、名物「焼き牡蠣」を美味しくいただく。広島平和記念資料館は、原爆の恐ろしさを後世まで伝える施設であり、来日学生は真剣に見入っていた。

3月5日、広島球場を右に見て新幹線を出発。快晴。黒田官兵衛が誕生し、また、千姫が住んだことでも有名な姫路城見学。世界文化遺産にも登録されている。

天守閣6階まで登って戻ってくると1時間かかる。骨折して松葉杖のヤコブ（デンマーク）が歩くのを、リク（フィンランド）がリーダーシップを取ってフォローしていた。

高速のサービスエリアで、来日学生各自に千円渡しして昼食購入。食事を全て旅行会社で手配してもまったく食べない学生が必ずいるので、たまには好きなものを買って食べてもらおうという旅行会社の粋な計らいである。

午後は、奈良に入る。東大寺大仏殿での学生の人気は、大仏殿の中での「柱くぐり」。

長蛇の列、数名が参加。奈良公園では、鹿せんべいを持っているがために、数頭の鹿に舐め回されている学生もいた。

清水の舞台は、いつ見ても素晴らしい景観だ。拝観後、清水焼を鑑賞してバスに乗る。

3月6日（最終日）太秦映画村で、来日学生全員、忍者、新撰組、舞妓、他様々なコスチュームを



つけて写真撮影。学生は皆、笑顔、笑顔.....。

金閣寺で集合写真、15時26分の京都発の新幹線で帰途につく。

今回は、2550地区(栃木県)から6名参加(青少年交換学友2名、来日学生4名)。青少年交換学友も含めて、学生全員、楽しい思い出を作れた様子であった。次年度以降も2550地区との交流が続けば幸いである。

添乗員も含めて36名の旅行だったが、全員怪我もなく、無事東京駅に到着することができた。



土木工事の建機リースの役割

職奉ニュース

山内一浩(浦和RC)



今回、私の主な生業である建機リースの納入している工事現場の中でも、都市土木における建機リース(特に弊社で取り扱っている5t未満のクローラークレーン)の役割について、ご紹介していきたいと思います。

昨今の首都圏における都市土木工事は東京外環道・大泉～東名間の工事にも見られる大深度で大断面のシールド工事やJR、民間鉄道会社による、連続立体工事等で複雑した地下構造物の状況での新設など、年々その施工する環境は厳しくなっております。このような現場のおかれた条件での施工には、弊社で保有している機械が威力を発揮いたします。例としましては京王線調布駅付近連続立体、小田急東北沢、世田谷代田付近連立工事、東急東横線代官山付近連立等は営業線の直下に構造物を構築していく工事で、

これには既設の営業線路を仮受する段階からミニクローラークレーンが必要不可欠でありました。

上記の工事の特徴は営業線直下での駅間のシールド工事で、特に1台のシールドマシンを同一の立坑から発進し掘進しシールドマシンを回転させる回転立坑から発進した立坑へ逆に掘進して到達させるという技術が特筆される点です。

他も東京外環道では内外廻り3車線の道路が仕上がりですので、直径約16m大断面で東名からは大泉方面へ約9km、大泉から東名方面へ約7km掘進し地中で接合させる計画です。

ジャンクションは地中掘削部といって非開削で工事を進めます。この技術は首都高中央環状線で培ってきた技術の応用です。このように昨今の土木工事は凄まじい技術開発によって工期短縮、コスト低減で行っております。2020年の東京オリンピックに向けて、更なる技術革新があるものと思われます。弊社としまして、その工事の一助となるよう努力してまいります。

米山記念奨学部門【修了式】

3月13日(日)午後1時より“ラフレさいたま”に於いて米山記念奨学部門の『修了式』が開催されました。ご来賓、大学教職員、地区役員、各クラブ会長、幹事、米山委員長、カウンセラー、そして米山奨学生、米山学友等、総勢152名という例年をはるかに凌ぐ多くの皆様にご参加頂きました。誠に有難うございました。

第1部では井原實ガバナーから米山記念奨学生への終了証の授与、大塚信郎担当諮問によるカウンセラーへの感謝状贈呈、そして修了生による奨学生最後のスピーチが行われました。

第2部では大学の指導教員の皆様や金海峰学友会会長から修了生に対してお祝いと激励の言葉をいただきました。

奨学生のスピーチは、部門の公式行事ではこれが4回目ですが、その他に卓話や世話クラブでの挨拶などスピーチ機会が皆無だった奨学生にとっては貴重な機会だったようです。

入学当初、不慣れだったスピーチも、堂々としたものになり、優秀だった日本語能力にも更に磨きがかかり、そして何よりロータリーの心を学び、日本人より日本人らしい振る舞い・考え方を持った奨学生が多く見受けられました。

米山記念奨学部門委員長
堀田 明（春日部西RC）

今年は「終了式」を「修了式」と表記させていただきましたが多くのことを学ばれたと思います。修了おめでとうございました。



米山記念奨学部門【感謝の集い】

12月23日(祝)午後1時より“ラフレさいたま”に於いて米山記念奨学部門の『感謝の集い』が開催された。

米山記念奨学部門委員長
堀田 明（春日部西RC）

第1部では、米山記念奨学生全員が奨学生生活の感謝の意をスピーチし、カウンセラーへプレゼントを贈呈した。

第2部は、米山記念奨学生による活動紹介とアトラクションだ。自国の民族衣装に着替えた奨学生たちのファッションショーに会場は目を奪われた。そして全員で「ありがとう」を合唱。

スピーチの中で奨学生たちがロータリアンや大学の教授に向けた感謝の気持ちを伝えると、教授たちも「奨学生のおかげで自分を磨くことができた」「行事に参加して米山事業の素晴らしさを知り、改めてロータリアンに感謝」などの声が聞かれた。

奨学生がロータリアンや教授に、教授が奨学生やロータリー事業に、そしてロータリアンも奨学生に感謝するという、文字通り感謝いっぱいの素晴らしい集いになった。

その後、サンタクロースに扮した井原實ガバナーから奨学生と学友にチョコレートをプレゼントして会場を盛り上げた。



「国際奉仕事業報告」

越谷 RC 国際奉仕委員長
澤石 順一

2月3日水曜日より2月6日土曜日まで国際奉仕活動としてフィリピン・マニラ近郊にあります RESPS という中学・高校に行ってきました。

参加者は越谷 RC メンバー9人と婦人1名の計10名です。

昨年8月末に事前調査として学校を訪れた際、学校設備のうち天井付け扇風機・照明器具・黒板・生徒の机と椅子が壊れていたり痛みがひどかったりしました。これらのうち最も改善してほしいものを尋ねたところ扇風機を付けてほしいとのことでした。常夏のマニラでは扇風機なしでは勉強どころでないのは強く感じました。

そこで地区補助金を用いた国際奉仕事業として40台の据え付け扇風機及び設置に必要な電線・スイッチを贈ることにしました。贈った扇風機は11月の末に学校に届けられ、生徒たちの手で（電気科の生徒）取り付けられました。

2月5日、我々が学校につくと門をくぐる前から音楽と歌が聞こえてきました。入口で一人一人にレイがかけられ、歓迎式典の会場に入りました。小さな校庭では生徒たちによる歌と踊りが繰り広げられていました。

式典は厳かな国旗の掲揚から始まり国歌が斉唱されました。我々一人一人が紹介され、歓迎のあいさつがありました。訪問団を代表して瀧田会員からのあいさつがありました。次に澤田会長からのメッセージが安濃幹事から紹介され、吉澤会員が英訳しました。その後、歌や踊りの歓迎行事が続き、我々一人一人に感謝状と生徒たち手作りのBOXとココナッツから作った石鹸、編み物と組み合わせたキーホルダーをいただきました。

式典後みんなで記念写真を撮り、その後校内を見学しました。取り付けした扇風機は快調に働いており、生徒さんの学習環境を確実に改善しているようでした。

参加者からも大変感動したとの言葉をいただき、この事業の意味と価値を再認識させられました。



「春日部 RC 活動報告」

春日部 RC：小笠原 泰三

「自然はっけん塾」開催

春日部ロータリークラブ（寺門孝彦会長）は『春日部子ども達の心の杜づくり事業』として「自然はっけん塾」Part5を実施。昨年7月28日からエンゼル・ドーム（春日部市第一児童センター＝坂巻麻美子館長）でスタートしました。同クラブの社会奉仕委員会（滝澤英明委員長）が主催し、㈱こどもの森「エンゼル・ドーム指定管理者」（坂巻麻美子館長）との共催、春日部市の後援事業、協力団体として埼玉県生態系保護協会春日部支部（三好あき子支部長）、牛島ワンダーランド（北村智子代表）、倉松川を愛する会（内山裕幸会長）の協力で、今年4年目を迎えました。今回は牛島ワンダーランドの協力を得て「冬鳥の足型をとろう」にチャレンジ。曇天のエンゼル・ドームを出発して、大落古利根川河川敷で開催されました。地域の子どもたちとの交流が図れ、イメージアップには絶好の機会となりました。このような活動は、ロータリーの存在が地域に理解していただけるチャンスだと思います。

植樹から10年。河津桜満開！

春日部ロータリークラブ（寺門孝彦会長）が、平成18年5月21日（染谷英壽当時会長）に埼玉県春日部市不動院野旧倉松川第二調節池付近の堤防に、奉仕活動として春日部市との話し合いにより記念植樹した、河津桜が満開を迎えています。鮮やかな桃色と晴れわたった青空が心を和ませてくれます。河津桜（かわづざくら）は、静岡県賀茂郡河津町で毎年2月上旬から咲き始め約1カ月にわたり咲く早咲きの桜です。カンヒザクラとオオシマザクラの自然交配と考えられています。

第43回古利根川清掃活動

春日部ロータリークラブ（寺門孝彦会長）は3月6日（日）地域社会貢献活動として、春日部コミュニティ推進協議会主催で行われている市の中心を流れる古利根川右岸と左岸清掃を、同クラブ社会奉仕委員会（滝澤英明委員長）が主体となり河川敷に降りて空き缶や、たばこの吸い殻などの収集を行いました。参加した14名の会員から「年々、ゴミも少なくなっている」「清掃活動に参加してくれる人も増えている」というお話をお聞きました。今年は76の団体が参加しました。





大口寄付 33,495 \$ 大口寄付 14,310 \$ 大口寄付 13,586 \$ 大口寄付 13,000 \$ M・P・H・F (5)



西 幸治
(川口)
平成 28 年 2 月 24 日



浅水 尚伸
(越谷南)
平成 28 年 1 月 24 日



芝崎 眞理
(川口)
平成 28 年 2 月 26 日



栗原 正博
(蓮田)
平成 28 年 3 月 11 日



熊木 正太郎
(川口北東)
平成 28 年 1 月 27 日

M・P・H・F (5)



饗庭 英彦
(浦和南)
平成 28 年 2 月 23 日

M・P・H・F (4)



栗原 種雄
(浦和南)
平成 28 年 2 月 23 日

M・P・H・F (4)



成海 和正
(浦和南)
平成 28 年 2 月 23 日

M・P・H・F (3)



久下 良夫
(大宮北)
平成 28 年 1 月 19 日

M・P・H・F (2)



川田 康雄
(三郷)
平成 28 年 2 月 18 日

M・P・H・F (2)



坂下 昇平
(三郷)
平成 28 年 2 月 18 日

M・P・H・F (2)



千代田 利光
(三郷)
平成 28 年 2 月 18 日

M・P・H・F (1)



小山 正人
(戸田イブニング)
平成 27 年 12 月 25 日

M・P・H・F (1)



佐藤 志郎
(浦和南)
平成 28 年 2 月 23 日

P・H・F



平田 徳久
(越谷)
平成 27 年 11 月 25 日

ベネファクター (3)



杉田 政男
(岩槻東)
平成 28 年 1 月 25 日

ベネファクター



豊田 茂雄
(三郷)
平成 28 年 2 月 18 日

ベネファクター



遠藤 正明
(浦和南)
平成 28 年 2 月 23 日



メジャードナー (13) メジャードナー (1) 米山功労者マルチプル (8) 米山功労者マルチプル (8) 米山功労者マルチプル (7)



芝崎 眞理
(川口)
平成 28 年 2 月 18 日



塩川 通正
(浦和南)
平成 28 年 2 月 23 日



石井 知章
(越谷北)
平成 27 年 11 月 26 日



細渕 力一
(浦和南)
平成 28 年 2 月 23 日



新井 進
(越谷)
平成 27 年 11 月 25 日

米山功労者マルチプル (7) 米山功労者マルチプル (6) 米山功労者マルチプル (6) 米山功労者マルチプル (4) 米山功労者マルチプル (4) 米山功労者マルチプル (4) 米山功労者マルチプル (4)



青木 清
(越谷北)
平成 27 年 11 月 26 日



木村 二夫
(越谷北)
平成 27 年 11 月 26 日



櫻井 智之
(越谷北)
平成 27 年 11 月 26 日



土屋 汎
(戸田イブニング)
平成 27 年 12 月 25 日



小池 史郎
(八潮みらい)
平成 28 年 2 月 5 日



成海 和正
(浦和南)
平成 28 年 2 月 23 日



川鍋 秀雄
(庄和)
平成 28 年 2 月 29 日

米山功労者マルチプル (3) 米山功労者マルチプル (2) 米山功労者マルチプル (2) 米山功労者マルチプル (2) 米山功労者マルチプル (2) 米山功労者マルチプル (1) 米山功労者マルチプル (1)



大熊 正行
(越谷北)
平成 27 年 11 月 26 日



会田 謙二
(越谷北)
平成 27 年 11 月 26 日



湯尾 茂夫
(桶川イブニング)
平成 28 年 1 月 29 日



佐藤 齊
(浦和南)
平成 28 年 2 月 23 日



国武 充
(川口南)
平成 28 年 2 月 29 日



中澤 伸浩
(越谷北)
平成 27 年 11 月 26 日



秋本 勇次
(浦和南)
平成 28 年 2 月 23 日

準米山功労者

大高 正美
(浦和南)

平成 28 年 2 月 23 日

準米山功労者

塚越 敏夫
(川口南)

平成 28 年 2 月 29 日



新 会 員

平成 27 年 10 月 17 日入会

小林 三丈
(松伏)
(株)彩心式典
葬祭業

平成 28 年 1 月 14 日入会

岩林 誠一
(戸田イブニング)
日興サービス(株)
廃棄物処理業

平成 28 年 2 月 2 日入会

藤田 恵子
(岩槻東)
大同生命保険(株)埼玉支社
保険業

平成 28 年 2 月 2 日入会

小泉 敏
(草加松原)
(株)サンスチール
銅製建具製造

平成 28 年 2 月 9 日入会

近藤 正成
(越谷)
日本ファクター(株)
ソーラーシステム工事業

平成 28 年 2 月 19 日入会

渡邊 一俊
(浦和)
(株)武蔵野銀行 浦和支店
地方銀行

平成 28 年 2 月 22 日入会

次郎丸 雄希
(大宮西)
次郎丸行政書士事務所
行政書士業

平成 28 年 2 月 22 日入会

矢部 正博
(大宮西)
(株)ひかりプランニング
土地家屋調査士業

平成 28 年 2 月 22 日入会

田原 直樹
(大宮西)
田原総合法律事務所
弁護士業

平成 28 年 2 月 25 日入会

小林 篤
(岩槻)
(株)本丸工業
建築業・足場工事

平成 28 年 3 月 1 日入会

鈴木 正広
(越谷)
(株)埼玉りそな銀行 越谷支店
都市銀行

平成 28 年 3 月 3 日入会

尾崎 康
(浦和中)
尾崎法律事務所
弁護士

平成 28 年 3 月 3 日入会

市ヶ谷 昌彦
(浦和東)
(株)市ヶ谷組
土木工事

平成 28 年 3 月 3 日入会

小越 朋樹
(八潮みらい)
(株)モアシステム
コンピュータシステム開発

平成 28 年 3 月 3 日入会

関口 英子
(戸田西)
日信商工(株)
工作機械

平成 28 年 3 月 7 日入会

神山 透
(大宮西)
(株)埼玉りそな銀行 大宮西支店
銀行業

平成 28 年 3 月 7 日入会

松本 紘明
(戸田)
弁護士法人 戸田総合法律事務所
弁護士

平成 28 年 3 月 9 日入会

長谷川 剛
(大宮)
(株)JTB 関東 法人営業埼玉支社
旅行業

平成 28 年 3 月 14 日入会

名苗 このみ
(大宮西)
(株)SOWA
人材派遣業

謹んでお悔やみ申し上げます。

訃 報

北林 伸一 様
(越谷東)
平成 28 年 2 月 12 日
享年 77 歳生駒 賢治 様
(さいたま中央)
平成 28 年 2 月 21 日
享年 79 歳日本語版
フェイスブック開設

国際ロータリーの日本語フェイスブックページが開設されました(アドレス: www.facebook.com/rotaryjapan)。

今すぐ「いいね!」をクリックし、ポスティングをシェアして、ロータリーの情報発信にご協力ください。

国際ロータリー世界本部
グローバルコミュニケーションズ
アジア地域担当チーム

2015-2016 年度 2 月 会員数及び出席率報告

クラブ名	7月1日 現在 会員数		当月末 会員数		増減	目標 純増	通算 入会	当 月		通算 出席率 順位
	内 女性		内 女性					出席率	順位	
浦和	117	2	120	2	3	10	3	81.05	49	40
浦和東	85	7	88	7	3	3	3	94.90	3	3
浦和南	27	1	26	1	-1	4	0	93.27	8	5
浦和中	37	2	41	2	4	5	4	92.79	10	8
浦和ダイヤモンド	25	8	21	5	-4	5	0	86.25	28	23
第1グループ計	291	20	296	17	5	27	10	89.65		
浦和北	74	8	83	9	9	5	10	93.21	9	15
さいたま中央	44	2	44	3	0	3	2	87.41	25	32
浦和西	20	3	19	3	-1	3	0	68.42	70	33
浦和北東	48	5	45	5	-3	4	0	81.51	45	62
さいたま新都心	38	0	38	0	0	7	1	90.29	18	17
第2グループ計	224	18	229	20	5	22	13	84.17		
大宮	63	0	65	0	2	3	5	84.38	33	41
大宮南	39	7	38	8	-1	5	3	81.58	44	42
大宮中央	43	1	48	2	5	2	5	83.10	37	54
大宮シティ	77	4	75	4	-2	4	4	82.33	39	58
さいたま櫨	22	2	24	2	2	8	4	81.25	47	58
さいたま大空	17	7	16	6	-1	3	2	53.00	73	73
第3グループ計	261	21	266	22	5	25	21	81.44		
大宮西	89	4	103	5	14	10	19	81.66	43	57
岩槻	22	3	23	3	1	5	1	65.68	72	71
大宮北	22	1	21	1	-1	3	0	80.88	50	30
大宮東	43	0	47	0	4	3	4	87.42	24	55
岩槻東	30	3	31	4	1	3	1	91.31	14	13
大宮北東	16	2	17	2	1	5	1	79.42	52	69
第4グループ計	222	13	242	15	20	29	26	81.06		
上尾	37	1	37	1	0	3	0	94.59	5	2
鴻巣	23	2	22	2	-1	3	1	86.36	27	7
桶川	18	0	20	0	2	3	1	91.57	13	56
上尾西	45	0	45	0	0	5	3	87.32	26	6
北本	8	0	9	0	1	3	1	89.28	21	18
上尾北	26	0	27	0	1	3	1	92.45	11	11
鴻巣水曜	32	4	31	3	-1	3	1	84.67	32	35
桶川イブニング	16	1	15	1	-1	2	1	68.75	69	61
第5グループ計	205	8	206	7	1	25	9	86.87		
春日部	36	0	36	1	0	5	0	81.25	47	47
杉戸	38	1	41	1	3	4	2	74.39	62	52
春日部西	30	1	30	1	0	5	3	90.83	17	34
庄和	22	1	22	1	0	3	0	74.20	63	22
春日部南	29	3	28	3	-1	1	1	74.13	64	38
春日部イブニング	25	1	23	1	-2	3	1	81.78	42	72
第6グループ計	180	7	180	8	0	21	7	79.43		

クラブ名	7月1日 現在 会員数		当月末 会員数		増減	目標 純増	通算 入会	当 月		通算 出席率 順位
	内 女性		内 女性					出席率	順位	
幸手	41	1	46	1	5	3	0	89.13	22	9
蓮田	52	2	54	2	2	5	0	81.48	46	53
久喜菖蒲	49	4	50	4	1	5	5	87.72	23	26
栗橋	9	0	10	0	1	2	2	80.00	51	46
幸手中央	27	0	29	1	2	3	3	83.04	38	60
第7グループ計	178	7	189	8	11	18	10	84.27		
越谷	89	6	91	5	2	6	1	77.97	55	27
越谷南	55	5	54	6	-1	6	3	82.25	40	36
越谷北	57	3	56	3	-1	6	5	76.33	60	48
越谷東	48	4	49	4	1	6	1	78.65	54	45
越谷中	20	1	18	1	-2	6	2	89.60	20	12
第8グループ計	269	19	268	19	-1	30	12	80.96		
八潮	39	3	35	3	-4	5	2	96.92	1	4
八潮イブニング	25	0	26	0	1	3	3	77.79	57	28
草加中央	23	1	23	1	0	3	1	91.30	15	19
八潮みらい	23	0	25	0	2	7	0	91.04	16	10
草加松原	33	2	34	2	1	8	1	73.23	67	65
第9グループ計	143	6	143	6	0	26	7	86.06		
吉川	33	2	33	2	0	3	0	83.60	35	44
三郷	37	3	38	3	1	5	2	77.53	58	39
三郷中央	20	1	19	1	-1	5	1	67.37	71	49
三郷ウェンズデー	26	4	25	4	-1	3	0	74.00	65	66
松伏	14	3	15	3	1	3	2	93.33	6	1
第10グループ計	130	13	130	13	0	19	5	79.17		
川口	79	12	80	11	1	5	0	83.81	34	59
鳩ヶ谷	22	1	22	1	0	3	0	96.82	2	14
川口東	21	0	23	0	2	3	1	81.82	41	21
川口・鳩ヶ谷武南	25	2	28	2	3	3	3	77.90	56	37
川口モーニング	27	2	26	2	-1	7	1	92.30	12	25
川口南	31	5	36	5	5	3	3	69.11	68	70
川口シティ鳩ヶ谷	17	1	16	1	-1	3	3	85.72	30	24
埼玉ゆず	12	12	12	12	0	2	2	83.33	36	29
第11グループ計	234	35	243	34	9	29	13	83.85		
戸田	52	5	53	5	1	3	5	78.82	53	50
蕨	20	1	23	2	3	3	0	85.40	31	16
川口西	28	4	27	4	-1	3	1	76.04	61	63
戸田西	25	1	22	1	-3	3	1	76.38	59	68
川口北	21	0	21	0	0	2	3	86.10	29	64
川口北東	19	2	18	2	-1	2	0	73.61	66	67
川口中央	13	3	13	3	0	5	0	90.00	19	20
川口むさし野	16	3	15	2	-1	5	1	93.33	6	51
戸田イブニング	19	0	20	0	1	2	0	94.73	4	31
第12グループ計	213	19	212	19	-1	28	11	83.82		

	現在 会員数	内 女性	当月末 会員数	内 女性	目標 増減 純増	通算 入会	出席率
地区合計	2550	186	2604	188	54	299	83.15